

◇ ◇ 第二種研究会発表募集案内 ◇ ◇

●アシュアランスシステム研究会

委員長 角田良明（広島市大）

期日 2018年9月7日（金）

会場 宇都宮大学陽東キャンパス

本研究会は、以下に示すような経緯と目的からディペンダブルコンピューティング研究専門委員会の下に第二種研究会として開催しています。本研究会は新しい技術であるアシュアランスシステムの今後の発展に寄与することを目的とします。多くの方々の御参加をお願い致します。

**【研究会の内容】**

近年、ネットワークの発展に伴い、自律したシステムが接続されるようになっていきます。これらシステムは異種のニーズを持つだけでなく、頻繁にニーズが変化します。このようなニーズの異種性と状況変動に対する適応性を満たし、異種システムを共存させる技術を「アシュアランスシステム技術」と呼びます。

1996年には、日米欧の関係者を中心とし、IEEEにてHigh Assurance System Engineering国際会議が設立されました。国内では、1998年以降フォールトトレラントシステム研究会（現ディペンダブルコンピューティング研究会）にて「アシュアランスシステム」が特集され、大学や企業からニーズ、問題点、解決策、実用例などについて多数発表されました。

このような経緯から、アシュアランスシステムに関する先進的な議論と提案の場として2000年にアシュアランスシステム研究会を発足致しました。また、2002年から毎年、Assurance in Distributed Systems and Networks国際会議が開催されています。そのため、ネットワーク分野へのアシュアランスシステム技術の応用についての研究も進んできました。

本研究会では、制御／情報系システムから、大規模広域システム、超分散システムまで、システム技術、ネットワーク技術、デバイス技術、応用について、設計技術、実装技術、評価技術、先進的な応用事例など幅広くアシュアランスシステムに関する諸問題を研究対象項目とします。

**【講演申込締切】** 9月3日（月）

**【講演申込方法】**

氏名、所属、講演題目、概要（数行）、連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail）をE-mailで下記問合先、申込先にお送り下さい。追って必要事項をお知らせします。

**【問合先／申込先】**

幹事 河野英太郎（広島市大）

E-mail : kouno@hiroshima-cu.ac.jp

主催 ディペンダブルコンピューティング研究専門委員会